

令和4年度 第6回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和4年9月27日(火)	開会	閉会
		19時00分	20時30分
会場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委員 12名出席(欠席者:飯伏委員、大森委員、形見委員、三宅委員、森井委員)		
	藤岡支所 中川支所長、佐藤副支所長、林担当長、中村		
	作元市議、山田市議、渡部藤岡南交流館長		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 ※省略 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 議事 (1) わくわく事業二次募集の審査について【非公開】 (2) 諮問「避難行動要支援者(高齢者、障がい者等)への避難支援の実効性を高める取組について」 4 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など)		

■議事(要約)

3 議事

(1) わくわく事業二次募集の審査について【非公開】

申請団体からの団体紹介を受け、提出書類に基づき、事業目的や団体の活動内容について疑問点を整理し、団体への質問を取りまとめた。次回、定例会で最終審査を行う。

(2) 諮問「避難行動要支援者(高齢者、障がい者等)への避難支援の実効性を高める取組について」

諮問「避難行動要支援者(高齢者、障がい者等)への避難支援の実効性を高める取組」について、委員からの意見、提案を集約し、意見の取りまとめ項目について、意見交換を行った。取りまとめ項目については案のとおり決定した。次回は、意見を整理し、答申書(案)について検討する。

意見取りまとめ項目(案)

- 1 個別支援台帳の作成における課題
 - (1) 避難行動要支援者名簿制度の理解不足による課題
 - (2) 名簿提供における「同意」手続きの課題
 - (3) 個別支援台帳作成前の課題
 - (4) 個別支援台帳作成後の課題
- 2 自地域で取組みが可能な個別台帳の活用方法
 - (1) 平常時の取組み方(事前準備)
 - (2) 地域での活動強化(避難訓練・研修会)

主な意見（個別支援台帳作成前の課題）

○避難場所

- ・中山小学校の新体育館は指定避難場所としてバリアフリーの機能が必要。
- ・避難先の施設は、中山小学校以外はどこに避難していくのか。
- ・介護度が高い方は、避難先の選択ができるとうい。

○避難支援等関係者

- ・大きな自治区は、自主防災会がしっかりしなければ、多くの人が管理できない。
- ・藤岡ニューハイツ自治区は、エリアごとに個別対応できている。
- ・自主防災会が民生委員と連携し、ステップを踏んでいかなければならない。一人の台帳作成を作るのには時間がかかる。
- ・民生委員は個別支援台帳を区長が管理しているという認識がうすい。台帳作成や活用も現実には難しい。民生委員だけでは難しい。要支援者の家族、近隣者から協力を求めている。
- ・高齢者クラブ会員は、元気な方が多い。近所づきあいも上手なので近隣住民をつなぐ協力ができる。

4 報 告

(1) 委員からの報告（各団体の活動など）

委員より、藤岡地域バス運営協議会の会議について報告があった。

【今後の開催予定】

第7回地域会議（10月25日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール）